

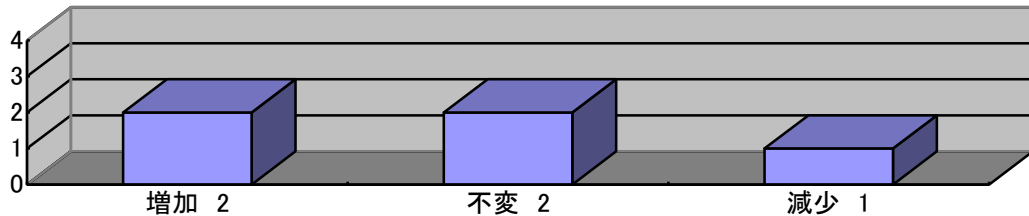
# 《経済動向調査》

平成30年7～9月期：平成30年10月実施

## 【建設業】

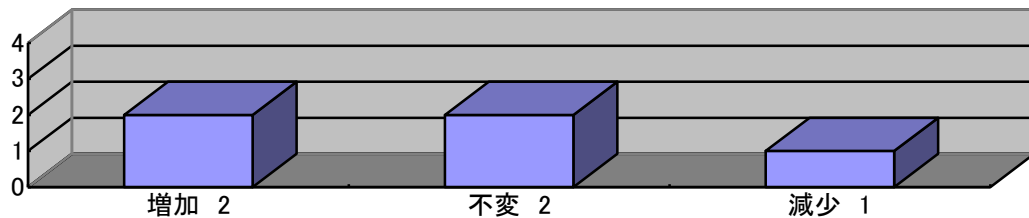
1-① 完成工事（請負工事）額：前年同期（平成29年7～9月）に比べて

■対象5件



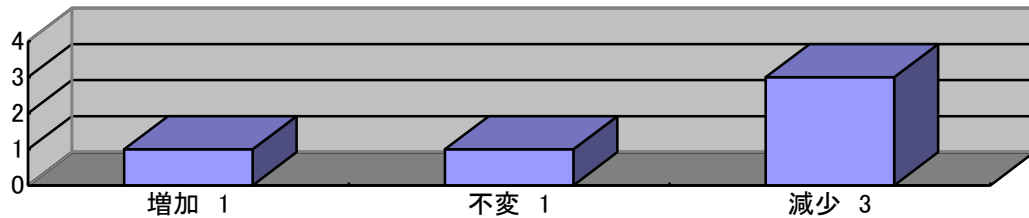
1-② 完成工事（請負工事）額：前期（平成30年4～6月）に比べて

■対象5件



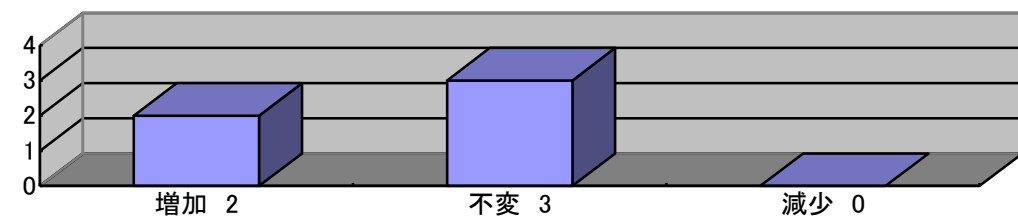
1-③ 完成工事（請負工事）額：前年同期（平成29年10～12月）と比べて来期の見通し

■対象5件



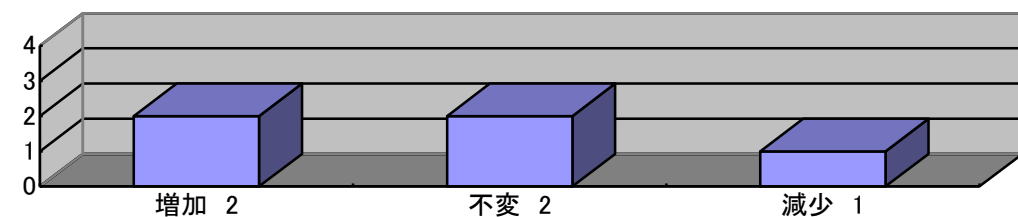
2-① 受注（新規契約工事）額：前年同期（平成29年7～9月）に比べて

■対象5件

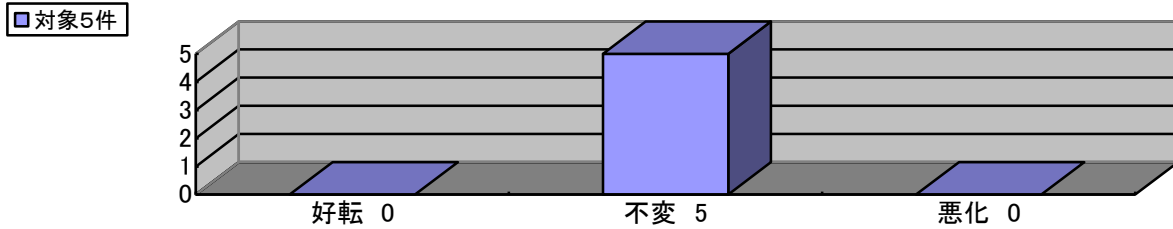


2-③ 受注（新規契約工事）額：前年同期（平成29年10～12月）と比べて来期の見通し

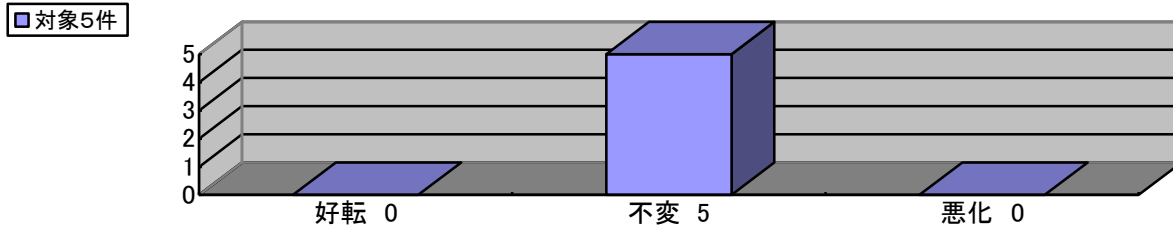
■対象5件



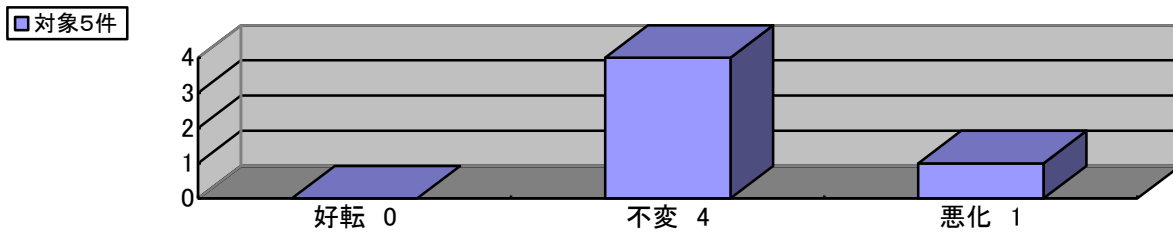
3-① 資金繰り：前年同期（平成 29 年 7～9 月）に比べて



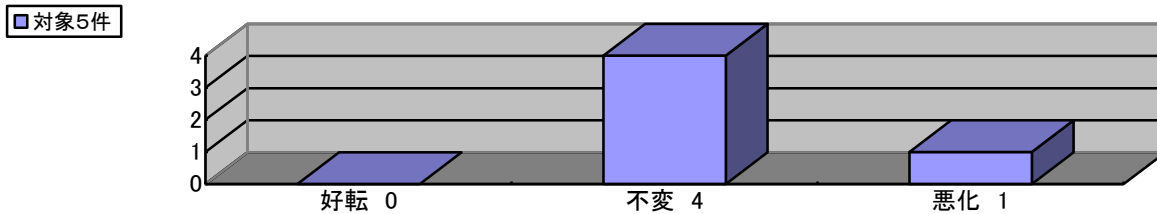
3-② 資金繰り：前期（平成 30 年 4～6 月）に比べて



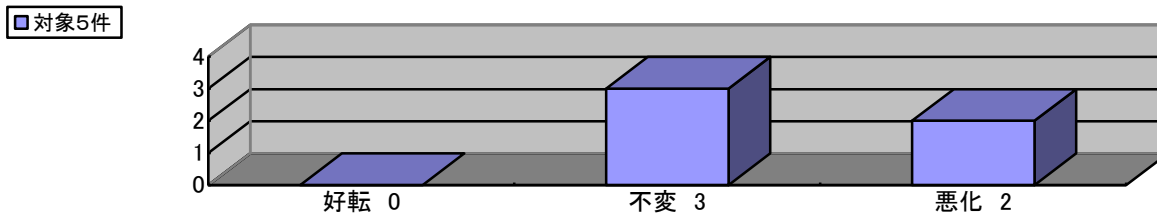
3-③ 資金繰り：前年同期（平成 29 年 10～12 月）と比べて来期の見通し



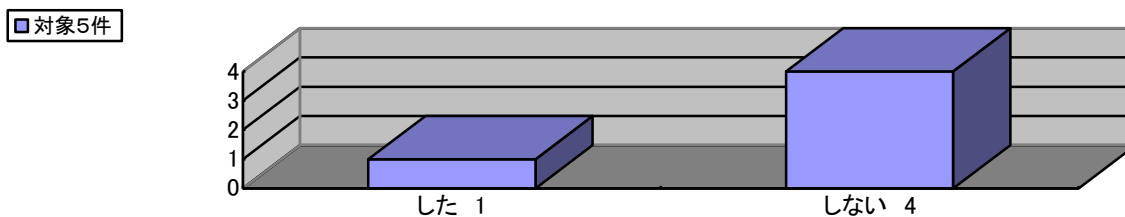
4-① 採算（経常利益）：前年同期（平成 29 年 7～9 月）に比べて



4-③ 採算（経常利益）：前年同期（平成 29 年 10～12 月）と比べて来期の見通し



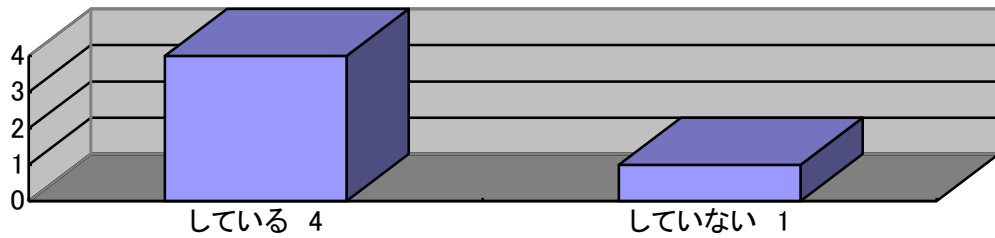
5-① 今期（平成 30 年 7～9 月期）設備投資を実施しましたか？



※ 実施内容  
・建設機械

5-② 来期（平成 30 年 10～12 月期）設備投資を計画していますか？

□ 対象5件



※ 実施内容

- ・ 建設機械
- ・ 車両、運搬具
- ・ O A 機器

6 今期直面している経営上の問題点は何ですか？

- ・ 材料価格の上昇
- ・ 官公需要の停滞
- ・ 事業資金の借入難
- ・ 熟練技術者の確保難
- ・ 民間需要の停滞
- ・ 請負単価の低下、上昇難
- ・ 下請け単価の上昇
- ・ 従業員の確保難
- ・ 下請業者の確保難

7 貴社が感じていることは？

- ・ 公共工事の受注数が減少していたが、来期は発注数の増加が見込まれる。7～9月期以降の受注増も見込まれているため、来期の自社は業績の好転が見込まれている。しかし、民間工事においては消費税率アップの駆け込みが少ないとみている。
- ・ 今期は不変といえど、厳しい状況かも。来年消費税 10%になると、経費増加が経営を圧迫することは間違いなく不安である。